

## 一部弱含んでいるものの持ち直している

(前回:一部弱含んでいるものの持ち直している)

生産は持ち直している。輸出は4か月連続の増加。個人消費は横ばい傾向。雇用は求人改善の動きがみられるものの、厳しさがみられる。

## ■ 6月生産:持ち直している

(5月:持ち直している)

- 鉱工業生産指数 103.6  
前月比 + 5.6% (2か月ぶり)  
前年同月比 +16.6% (4か月連続)
- 全13業種中、上昇は8業種  
輸送機械工業、電子部品・デバイス工業、電気・情報通信機械工業等
- 低下は4業種  
汎用・生産用・業務用機械工業、金属製品工業等

(出所:九州経済産業局)

## ■ 6月輸出:増加(4か月連続)

(5月:増加)

- 輸出額 5,744億円  
前年同月比 +28.1% (4か月連続)
- 主要品目  
自動車 1,352億円 +55.8% (5か月連続)  
電子部品 541億円 ▲7.5% (4か月ぶり)  
鉄鋼のフラットロール製品  
540億円 +156.6% (8か月連続)
- 国別  
中国 1,671億円 + 17.6% (7か月連続)  
米国 466億円 +109.7% (5か月連続)  
韓国 751億円 + 60.1% (11か月連続)

(出所:門司税関)

## ■ 6月個人消費:横ばい傾向

(5月:横ばい傾向)

- 百貨店・スーパー販売額(全店)  
1,209億円 前年同月比 ▲5.0% (4か月ぶり)
- コンビニ 953億円 + 2.1% (4か月連続)
- 家電大型専門店 291億円 ▲25.6% (9か月ぶり)
- ドラッグストア 583億円 ▲5.9% (5か月連続)
- ホームセンター 292億円 ▲11.4% ( - )
- 新車登録台数 29,654台 ▲1.2% (9か月ぶり)

(出所:九州経済産業局ほか)

## ■ 6月雇用:求人改善の動きがみられるものの、厳しさがみられる

(5月:求人改善の動きがみられるものの、厳しさがみられる)

- 有効求人倍率 1.18倍  
前月比 +0.01ポイント  
(6か月連続)
- 新規求人倍率 1.96倍  
前月比 ▲0.09ポイント  
(2か月ぶり)
- 新規求人数  
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

## ■ 業況:横ばい

- 6月の業況DI (%ポイント)  
全産業 ▲7 変化幅±0  
製造業 ▲2 変化幅+2  
非製造業 ▲9 変化幅▲1
- 先行き(9月)  
全産業 ▲4 変化幅+3  
製造業 +3 変化幅+5  
非製造業 ▲7 変化幅+2

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

## ■ 設備投資:減少

- 20年度(実績)  
全産業 ▲15.6%  
製造業 ▲13.1%  
非製造業 ▲19.8%
- 21年度(計画)  
全産業 +28.5%  
製造業 +35.1%  
非製造業 +16.6%

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

## ■ 6月住宅建設:増加(4か月連続)

- 新設着工戸数 7,139戸  
前年同月比 +7.7%  
(4か月連続)
- 持家 2,715戸  
+13.3% (4か月連続)
- 貸家 2,986戸  
+2.4% (2か月ぶり)
- 分譲 1,379戸  
+6.1% (5か月連続)

(出所:国土交通省)

## ■ 6月公共投資:減少(2か月ぶり)

- 工事請負金額 1,737億円  
前年同月比 ▲1.6% (2か月ぶり)
- 発注者別前年同月比  
国 +39.3%  
独立行政法人等 ▲42.9%  
県 +18.7%  
市町村 ▲10.2%

(出所:西日本建設業保証株)

## ■ 6月倒産:減少(12か月連続)

- 倒産件数 39件  
前年同月比 ▲33.9%
- 負債総額 63.6億円  
+74.4% (3か月ぶり)
- 業種別件数(前年同月比)  
製造業 4件 (+33.3%)  
卸・小売業 15件 (+7.1%)  
建設業 5件 (▲68.8%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。

# 九経マンスリー (2021年6月)

2021年8月13日  
九州経済産業局

今月の管内経済動向: 九州地域の経済は、一部弱含んでいるものの持ち直している

生産は持ち直している。輸出は4か月連続の増加。個人消費は横ばい傾向。雇用は求人改善の動きがみられるものの、厳しさがみられる。

概 況	九州の主要経済指標(2021年6月)			
<b>1. 生産動向</b> 6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、103.6となり、前月比が+5.6%と2か月ぶりの上昇となった。前年同月比は+16.6%と4か月連続の上昇となった。	<b>■生産動向【九州経済産業局】</b>	<b>前月比</b>	<b>前年同月比</b>	
	生産指数	103.6	5.6	16.6
	(参考)出荷指数	101.3	6.6	22.1
	在庫指数	95.8	1.5	▲11.5
<b>2. 設備投資動向</b> 2021年度の設備投資(計画)は、製造業は前年度比+35.1%、非製造業は同+16.6%、全産業は同+28.5%と前年度を上回る見込み。	<b>■設備投資動向【日本銀行福岡支店】(2020年度実績、2021年度計画)</b>	<b>2020年度</b>	<b>2021年度</b>	
	全産業	▲15.6	28.5	
	製造業	▲13.1	35.1	
	非製造業	▲19.8	16.6	
<b>3. 貿易動向</b> 6月の輸出額は、前年同月比+28.1%と4か月連続の増加。輸入額は+53.6%と3か月連続の増加となった。	<b>■貿易動向【財務省】</b>			
	輸出通関額	5,744 億円		28.1
	輸入通関額	4,907 億円		53.6
<b>4. 消費動向</b>	<b>■百貨店・スーパー販売額【九州経済産業局】</b>			
<b>●百貨店・スーパー販売額</b> 6月の百貨店・スーパー販売額は1,209億円で前年同月比▲50%と4か月ぶりの減少となった。百貨店は304億円で同▲4.3%と4か月ぶりの減少、スーパーは905億円で同▲5.2%と4か月ぶりの減少となった。	合計	120,878 百万円		▲5.0
	百貨店	30,360 百万円		▲4.3
	スーパー	90,516 百万円		▲5.2
<b>●コンビニエンスストア販売額</b> 6月のコンビニエンスストア販売額は、953億円で、前年同月比+2.1%の増加となった。店舗数は5,552店となった。	<b>■コンビニエンスストア販売額【九州経済産業局】</b>			
	販売額	95,294 百万円		2.1
	店舗数	5,552 店		0.8
<b>●家電販売額</b> 6月の家電販売額は291億円で、前年同月比▲25.6%の減少となった。	<b>■家電販売額【九州経済産業局】</b>			
	販売額	29,091 百万円		▲25.6
<b>●乗用車新車登録・届出台数</b> 6月の乗用車新車登録・届出台数は、普通乗用車が前年を上回ったものの、小型乗用車、軽自動車の前年を下回り、乗用車全体で前年同月比▲1.2%と9か月ぶりの減少となった。	<b>■乗用車新車登録・届出台数【福岡県自動車販売店協会等】</b>			
	乗用車計	29,654 台		▲1.2
	普通乗用車	11,138 台		26.4
	小型乗用車	6,892 台		▲19.2
	軽自動車	11,624 台		▲8.2
<b>●家計調査 ※2018年1月分より一か月遅れの更新となります。</b> 5月の消費支出(二人以上の世帯)は248,963円で、前年同月比▲5.7%と3か月ぶりの減少となった。実収入(勤労者世帯)は、同▲10.7%と2か月ぶりの減少となった。	<b>■家計調査【総務省】(2021年5月)</b>			
	消費支出 (二人以上の世帯)	248,963 円		(実質) ▲5.7
	実収入 (勤労者世帯)	437,502 円		(実質) ▲10.7
	平均消費性向(季調値、全国)	62.7%		9.2
<b>●賃金(現金給与総額)</b> 4月の賃金(5人以上の事業所)は、全産業では前年同月比+3.9%と5か月連続の増加、製造業は同+3.7%と4か月連続の増加となった。	<b>■賃金【各県】(2021年4月)</b>			
	全産業	248,574 円		3.9
	製造業	269,300 円		3.7
<b>5. 住宅建設動向</b> 6月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲が増加し、全体で前年同月比+7.7%と4か月連続の増加となった。	<b>■住宅建設動向【国土交通省】</b>			
	住宅着工計	7,139 戸		7.7
	持家	2,715 戸		13.3
	貸家	2,986 戸		2.4
	分譲住宅	1,379 戸		6.1
<b>6. 物価動向</b> 6月の消費者物価指数(九州)は、102.5で前年同月比+0.2%と3か月ぶりの上昇(前月比+0.2%)となった。国内企業物価指数は、104.6で前年同月比+5.0%と4か月連続の上昇(前月比+0.6%)となった。	<b>■物価動向【日本銀行・総務省】</b>			
	消費者物価指数(九州)	102.5	0.2	0.2
	企業物価指数(全国)	104.6	0.6	5.0
<b>7. 雇用動向</b> 6月の有効求人倍率は前月比+0.01ポイントの1.18倍、新規求人倍率は同▲0.09ポイントの1.96倍となった。	<b>■雇用動向【九州各労働局】</b>			
	有効求人倍率(季調値)	1.18 倍	0.01	0.07
	新規求人倍率(季調値)	1.96 倍	▲0.09	0.24
<b>8. 公共投資動向</b> 6月の公共工事請負金額は、前年と比較し、国、県が増加したものの、市町村、独立行政法人等が減少し、全体で前年同月比▲1.6%と2か月ぶりの減少となった。	<b>■公共投資動向[工事請負]【西日本建設業保証(株)】</b>			
	請負金額	173,720 百万円		▲1.6
<b>9. 企業倒産動向</b> 6月の倒産件数は前年同月比▲33.9%と12か月連続の減少、負債金額は同+74.4%と3か月ぶりの増加となった。	<b>■企業倒産動向【(株)東京商工リサーチ福岡支社】</b>			
	倒産件数	39 件		▲33.9
	負債金額	6,363 百万円		74.4

(注) ・「1. 生産動向」の指数は季調値、ただし前年比は原数値で比較。 ・「4. 消費動向」中、消費支出・実収入の前年比は、算出にあたって消費者物価指数(総務省)により実質化。また、平均消費性向は前年差で表記。

# 九 経 サ マ リ ー

— 最近の九州経済の動向について —

2021年8月13日  
九州経済産業局

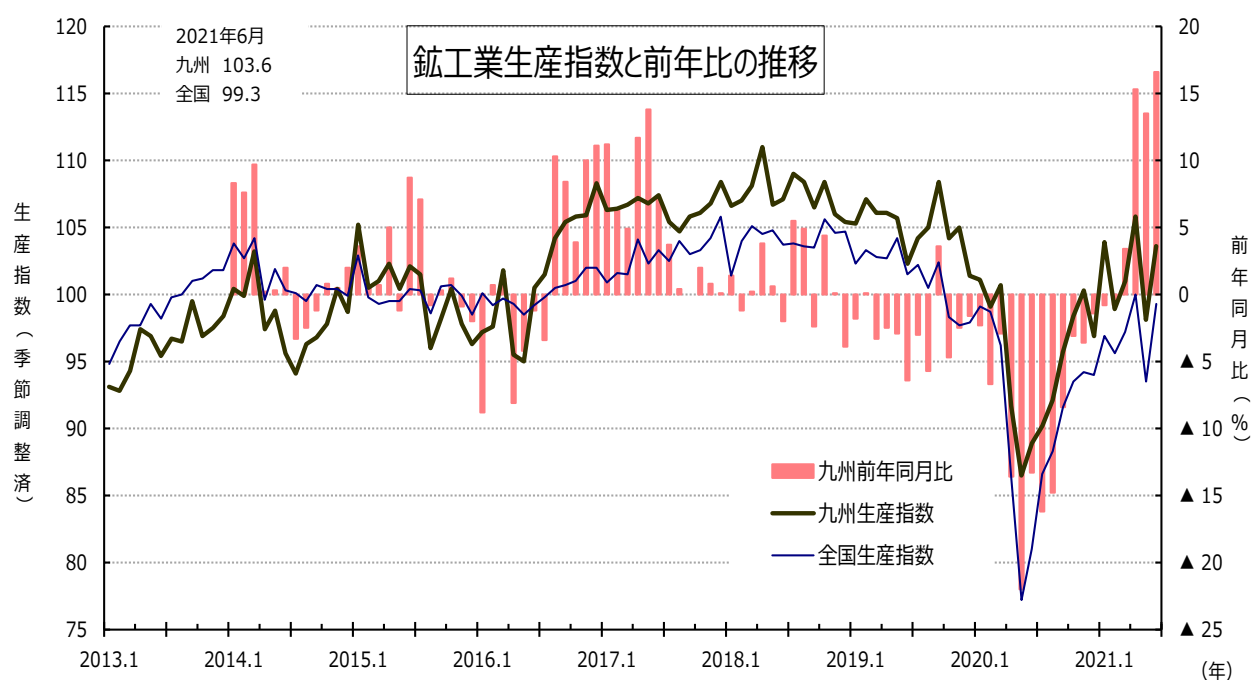
## 1. 生産動向

### (1) 全体

2021年6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は103.6となり、前月比が+5.6%と2か月ぶりの上昇、前年同月比は+16.6%と4か月連続の上昇となった。

	九州				全国			
	季節調整済指数		原指数		季節調整済指数		原指数	
	前月比 %	前年同月比 %	前月比 %	前年同月比 %	前月比 %	前年同月比 %	前年同月比 %	
生産	103.6	5.6	102.7	16.6	99.3	6.2	101.4	22.6
出荷	101.3	6.6	99.6	22.1	96.3	4.3	98.4	18.7
在庫	95.8	1.5	94.4	▲ 11.5	95.9	2.3	96.6	▲ 4.8
在庫率	104.1	▲ 9.2	105.6	▲ 35.6	108.5	▲ 0.3	107.8	▲ 21.5

▲印は低下を示す。(2015年=100)

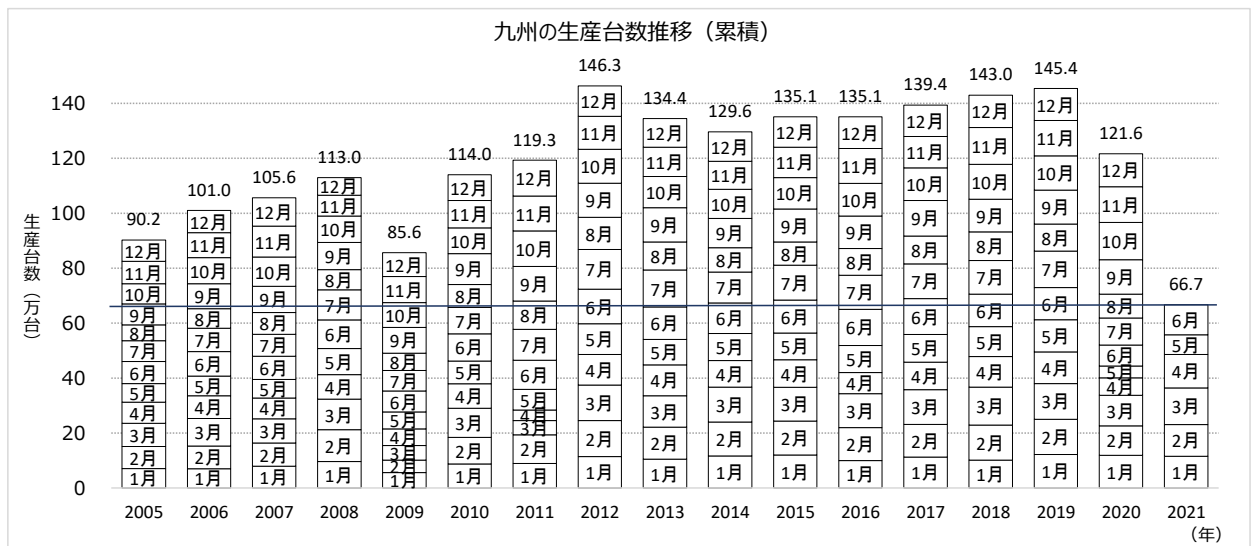


【生産】 前月比 5.6 % 2か月ぶり上昇（全13業種中 上昇 8業種、低下 4業種、横ばい 1業種）

	主な上昇・低下業種/ウェイト	前年 同月比	前月比		主な上昇・低下品目
			前月	今月	
上昇	輸送機械工業	1,351.7	55.2	▲ 25.5	20.6 普通乗用車、軽・小型乗用車 等
	電子部品・デバイス工業	1,359.4	6.6	▲ 11.4	8.5 半導体集積回路（CCD・その他）、トランジスタ 等
	電気・情報通信機械工業	638.9	25.1	▲ 2.7	10.8 電気計測器、電気照明器具 等
	鉄鋼・非鉄金属工業	770.7	27.9	▲ 3.4	5.0 非鉄金属地金、特殊鋼材 等
低下	汎用・生産用・業務用機械工業	1,216.8	8.6	▲ 5.3	▲ 2.2 フラットパネル・ディスプレイ製造装置、金型 等
	金属製品工業	487.4	6.9	2.5	▲ 2.8 水門 等

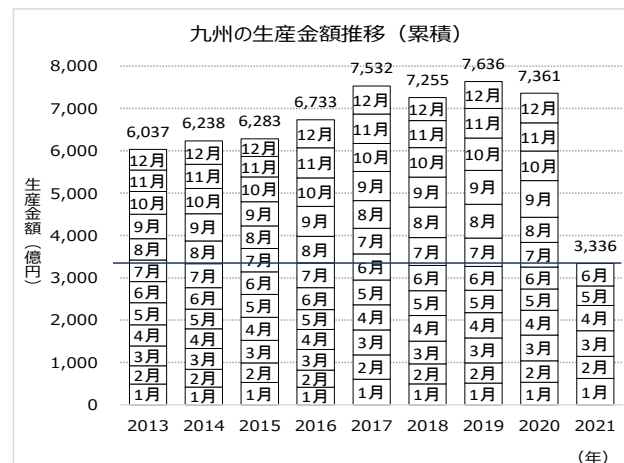
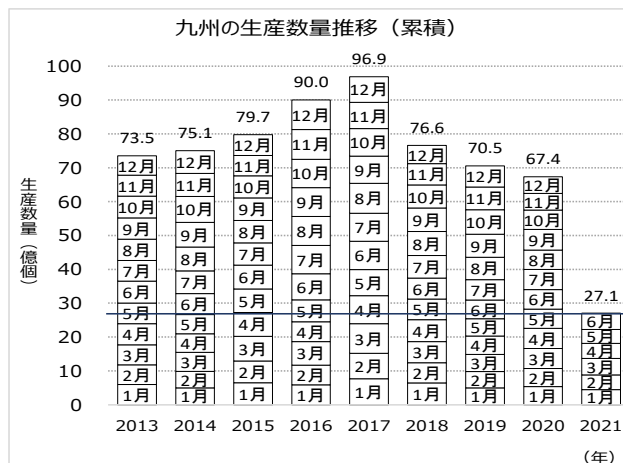
## (2) 四輪自動車生産動向

生産台数は 109,509 台と、前月比+53.7%、前年同月比+43.8%となった。



## (3) IC生産動向

生産は、数量で 4 億 7,981 万個と、前月比+16.8%、前年同月比▲17.3%となった。  
金額で 527 億 5,000 万円と、前月比+14.3%、前年同月比+1.6%となった。



## 2. 設備投資動向

設備投資額(含む土地投資額)(九州・沖縄) (前年度比、%)

	20年度		21年度	
	(実績)	修正率	(計画)	修正率
製造業	▲ 13.1	0.2	35.1	17.7
非製造業 (除 電気・ガス)	▲ 19.8	▲ 5.8	16.6	7.2
全産業 (除 電気・ガス)	▲ 15.6	▲ 2.0	28.5	14.1
(参考)全国全産業	▲ 8.5	▲ 3.2	7.1	3.2

(注1)ソフトウェア投資額・研究開発投資額は含まない。

(注2)修正率(%)は前回調査との対比。

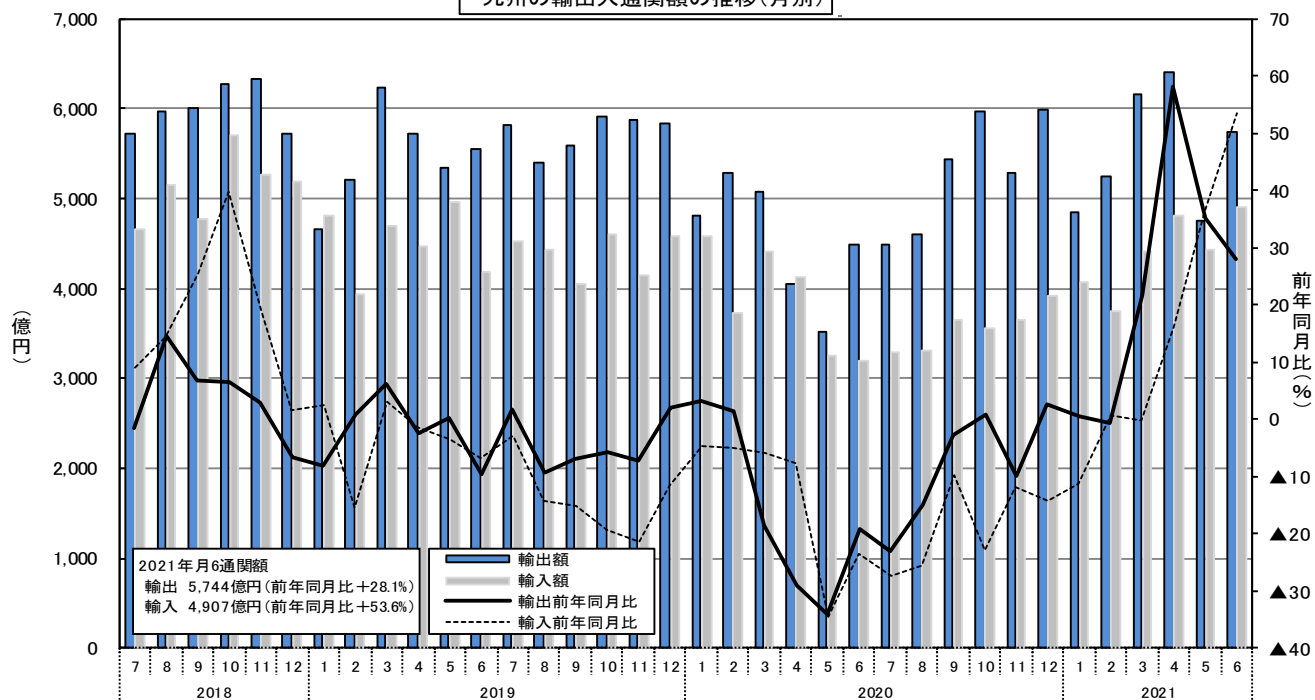
出所:日本銀行福岡支店 九州・沖縄「企業短期経済観測調査」6月

## 3. 貿易動向

6月		金額	前年同月比		全国 シェア
輸出	九州	5,744億円	+ 28.1%	4か月連続の増加	8.0%
	全国	7兆2,220億円	+ 48.6%	4か月連続の増加	-
輸入	九州	4,907億円	+ 53.6%	3か月連続の増加	7.2%
	全国	6兆8,381億円	+ 32.7%	5か月連続の増加	-
貿易収支	九州	+ 837億円	-	14か月連続の貿易黒字	-
	全国	+ 3,840億円	-	2か月ぶりの貿易黒字	-

		2019年	2020年	2020年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年
				7~9	10~12	1~3	4~6	3月	4月	5月	6月
輸出通関額(円)	九州	▲ 3.3	▲ 12.2	▲ 13.7	▲ 2.2	7.2	R 40.3	21.6	58.3	35.1	R 28.1
	前年比:% 全国	▲ 5.6	▲ 11.1	▲ 13.0	▲ 0.7	6.0	R 45.0	16.1	38.0	49.6	R 48.6
輸入通関額(円)	九州	▲ 9.3	▲ 16.3	▲ 21.3	▲ 16.5	▲ 3.9	P 33.7	▲ 0.2	16.2	R 36.4	P 53.6
	前年比:% 全国	▲ 5.0	▲ 13.7	▲ 19.9	▲ 11.8	1.9	P 23.8	5.8	12.9	R 28.0	P 32.7
対アジア	輸出	▲ 0.8	▲ 4.1	2.9	2.7	11.9	R 32.2	24.4	42.9	24.9	R 28.3
	前年比:% 輸入	▲ 6.7	▲ 10.6	▲ 15.5	▲ 2.3	11.9	P 28.3	17.6	27.8	R 22.3	P 35.0
為替レート(¥/\$) (期中平均)		109.01	106.78	106.19	104.49	105.90	109.48	108.65	109.13	109.19	110.11
原油輸入価格 (CIFベース\$/B)		66.79	47.14	40.76	43.84	55.87	P 66.94	61.65	66.31	R 65.56	P 69.11

九州の輸出入通関額の推移(月別)



出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成

輸出	品目	金額(億円)	前年同月比		寄与度	主要国等の動き ※( )内は前年同月比
増加	自動車	1,352	+ 55.8%	5か月連続	+10.8%	中国(+28.5%)、中東(+198.2%)、アメリカ(+1166.3%)、台湾(+8.5%)、韓国(+191.2%)、EU(+106.9%)、ASEAN(+79.5%)等が増加。香港(▲32.7%)等が減少。
増加	鉄鋼のフラットロール製品	540	+156.6%	8か月連続	+7.4%	ASEAN(+151.8%)、韓国(+515.5%)、EU(+1202.3%)、中国(+9.7%)、アメリカ(+200.7%)、台湾(+60.0%)、香港(+200.7%)等が増加。中東(▲60.2%)等が減少。
増加	ゴムタイヤ及びチューブ	228	+ 46.8%	4か月連続	+1.6%	アメリカ(+135.3%)、中東(+67.7%)、EU(+50.6%)、ASEAN(+21.1%)、韓国(+14.4%)、台湾(+78.4%)、香港(+45.3%)等が増加。中国(▲41.3%)等が減少。
増加	有機化合物	158	+ 30.4%	3か月連続	+0.8%	中国(+22.7%)、韓国(+70.2%)、ASEAN(+136.6%)、台湾(+88.9%)、中東(+248.2%)等が増加。EU(▲28.7%)、アメリカ(▲62.8%)、香港(▲87.5%)等が減少。
減少	船舶類	331	▲ 45.2%	2か月連続	▲6.1%	ASEAN(+190020.7%)、韓国(+34.0%)等が増加。香港(▲64.8%)等が減少。
減少	半導体等製造装置	170	▲ 29.3%	2か月連続	▲1.6%	韓国(+67.8%)、ASEAN(+27.1%)、アメリカ(+115.6%)、中東(+32.1%)等が増加。中国(▲64.6%)、台湾(▲71.5%)、EU(▲98.5%)等が減少。
減少	半導体等電子部品	541	▲ 7.5%	4か月ぶり	▲1.0%	ASEAN(+1.7%)、韓国(+24.3%)、中国(+20.8%)、台湾(+66.2%)、EU(+16.0%)等が増加。香港(▲36.8%)、アメリカ(▲63.4%)、中東(▲100.0%)等が減少。

輸入	品目	金額(億円)	前年同月比		寄与度	数量	前年同月比	
増加	原油及び粗油	737	+177.3%	2か月連続	+14.7%	1,547千KL	▲ 6.7%	5か月連続
増加	液化天然ガス	108	+ 8.3%	2か月連続	+0.3%	2,024百MT	+ 10.4%	13か月連続

輸出	国 別	金額(億円)	前年同月比		寄与度	主要产品目の動き ※( )内は前年同月比
増加	ASEAN	852	+ 64.6%	4か月連続	+7.5%	半導体等電子部品(+1.7%)、鉄鋼のフラットロール製品(+151.8%)、有機化合物(+136.6%)、船舶類(+190020.7%)、自動車(+79.5%)、ゴムタイヤ及びチューブ(+21.1%)、半導体等製造装置(+27.1%)等が増加。
増加	大韓民国	751	+ 60.1%	11か月連続	+6.3%	半導体等電子部品(+24.3%)、半導体等製造装置(+67.8%)、自動車(+191.2%)、鉄鋼のフラットロール製品(+515.5%)、有機化合物(+70.2%)、ゴムタイヤ及びチューブ(+14.4%)、船舶類(+34.0%)等が増加。
増加	中華人民共和国	1,671	+ 17.6%	7か月連続	+5.6%	自動車(+28.5%)、鉄鋼のフラットロール製品(+9.7%)、有機化合物(+22.7%)、半導体等電子部品(+20.8%)等が増加。半導体等製造装置(▲64.6%)、ゴムタイヤ及びチューブ(▲41.3%)等が減少。
増加	アメリカ合衆国	466	+109.7%	5か月連続	+5.4%	自動車(+1166.3%)、ゴムタイヤ及びチューブ(+135.3%)、鉄鋼のフラットロール製品(+200.7%)、半導体等製造装置(+115.6%)等が増加。半導体等電子部品(▲63.4%)、有機化合物(▲62.8%)等が減少。
増加	EU	371	+ 49.0%	4か月連続	+2.7%	鉄鋼のフラットロール製品(+1202.3%)、自動車(+106.9%)、ゴムタイヤ及びチューブ(+50.6%)、半導体等電子部品(+16.0%)等が増加。有機化合物(▲28.7%)、半導体等製造装置(▲98.5%)等が減少。
増加	中東	203	+127.9%	3か月連続	+2.5%	自動車(+198.2%)、ゴムタイヤ及びチューブ(+67.7%)、有機化合物(+248.2%)、半導体等製造装置(+32.1%)等が増加。鉄鋼のフラットロール製品(▲60.2%)、半導体等電子部品(▲100.0%)等が減少。
増加	台湾	402	+ 30.5%	6か月連続	+2.1%	自動車(+8.5%)、半導体等電子部品(+66.2%)、有機化合物(+88.9%)、鉄鋼のフラットロール製品(+60.0%)、ゴムタイヤ及びチューブ(+78.4%)等が増加。半導体等製造装置(▲71.5%)等が減少。
減少	香港	230	▲ 36.3%	6か月連続	▲2.9%	鉄鋼のフラットロール製品(+200.7%)、ゴムタイヤ及びチューブ(+45.3%)等が増加。半導体等電子部品(▲36.8%)、船舶類(▲64.8%)、自動車(▲32.7%)、有機化合物(▲87.5%)等が減少。

輸入	国 別	金額(億円)	前年同月比		寄与度
増加	中東	667	+ 91.8%	2か月連続	+10.0%
増加	オーストラリア	655	+ 85.3%	3か月連続	+9.4%
増加	ロシア	273	+293.1%	2か月ぶり	+6.4%
増加	アメリカ合衆国	424	+ 71.1%	2か月ぶり	+5.5%
増加	中華人民共和国	905	+ 23.8%	5か月連続	+5.4%
増加	ASEAN	597	+ 40.5%	5か月連続	+5.4%
増加	大韓民国	241	+ 47.3%	4か月連続	+2.4%
増加	ナイジェリア	45	+5977.0%	2か月ぶり	+1.4%
増加	EU	119	+ 22.4%	4か月連続	+0.7%
減少	ペルー	43	▲ 12.5%	2か月ぶり	▲0.2%

## 4. 消費動向

### (1)百貨店・スーパー

(単位：百万円、%)

	合 計		百貨店		スーパー	
	販売額	前年同月比 全店 (既存店)	販売額	前年同月比 全店 (既存店)	販売額	前年同月比 全店 (既存店)
全国	1,642,215	▲ 2.2 (▲ 2.2)	411,755	▲ 3.3 (▲ 1.6)	1,230,459	▲ 1.8 (▲ 2.5)
九州計	120,878	▲ 5.0 (▲ 5.7)	30,360	▲ 4.3 (▲ 2.7)	90,519	▲ 5.2 (▲ 6.7)
衣料品	23,138	▲ 15.7 (▲ 15.4)	13,901	▲ 9.1 (▲ 8.0)	9,237	▲ 24.1 (▲ 24.6)
飲食料品	65,715	1.8 (0.3)	7,891	1.8 (5.3)	57,824	1.7 (▲ 0.4)
その他	32,025	▲ 9.0 (▲ 9.3)	8,567	▲ 1.4 (▲ 0.4)	23,457	▲ 11.5 (▲ 12.1)

【注】九州計の数値は沖縄を含む

	品 目	寄与度 (全店)	主 な 動 き (全店)	前年同月比(%)	
				全店	既存店
百貨店	合計	▲ 4.3	感染症の影響による営業時間の短縮や、一部売場の休業、催事の中止などにより4か月ぶりに前年を下回った。	▲ 4.3	▲ 2.7
	衣料品計	▲ 4.4	感染症の影響による営業時間の短縮や、一部売場の休業などにより4か月ぶりに前年を下回った。	▲ 9.1	▲ 8.0
	飲食料品	0.4	外出自粛に伴う内食需要から惣菜などの動きが良く、4か月連続で前年を上回った。	1.8	5.3
	その他計	▲ 0.4	高額品の動きが良かったものの、感染症の影響による土日の一部売場の休業などにより4か月ぶりに前年を下回った。	▲ 1.4	▲ 0.4
スーパー	合計	▲ 5.2	飲食料品に動きが見られたものの、感染症の影響による外出機会の減少や、衛生用品の動きが鈍かったことから4か月ぶりに前年を下回った。	▲ 5.2	▲ 6.7
	衣料品計	▲ 3.1	感染症の影響による外出機会の減少などから婦人服を中心に動きが鈍く、4か月ぶりに前年を下回った。	▲ 24.1	▲ 24.6
	飲食料品	1.0	外出自粛に伴う内食需要から惣菜や酒類に動きが見られ、2か月連続で前年を上回った。	1.7	▲ 0.4
	その他計	▲ 3.2	衛生用品の動きが鈍かったことから3か月ぶりに前年を下回った。	▲ 11.5	▲ 12.1

### (2)コンビニエンスストア、専門量販店

(単位：百万円、店、%)

	九 州				全 国			
	販売額	前年比	店舗数	前年比	販売額	前年比	店舗数	前年比
コンビニエンスストア	95,294	2.1	5,552	0.8	973,078	1.7	56,275	0.5
全国比	9.8	—	9.9	—	—	—	—	—
家電大型専門店	29,091	▲ 25.6	310	2.0	378,561	▲ 19.9	2,582	0.7
全国比	7.7	—	12.0	—	—	—	—	—
ドラッグストア	58,276	▲ 5.9	1,426	▲ 7.1	618,042	0.9	17,221	3.6
全国比	9.4	—	8.3	—	—	—	—	—
ホームセンター	29,216	▲ 11.4	544	1.5	283,078	▲ 10.1	4,366	▲ 0.1
全国比	10.3	—	12.5	—	—	—	—	—



### (3) 乗用車新車登録・届出台数動向

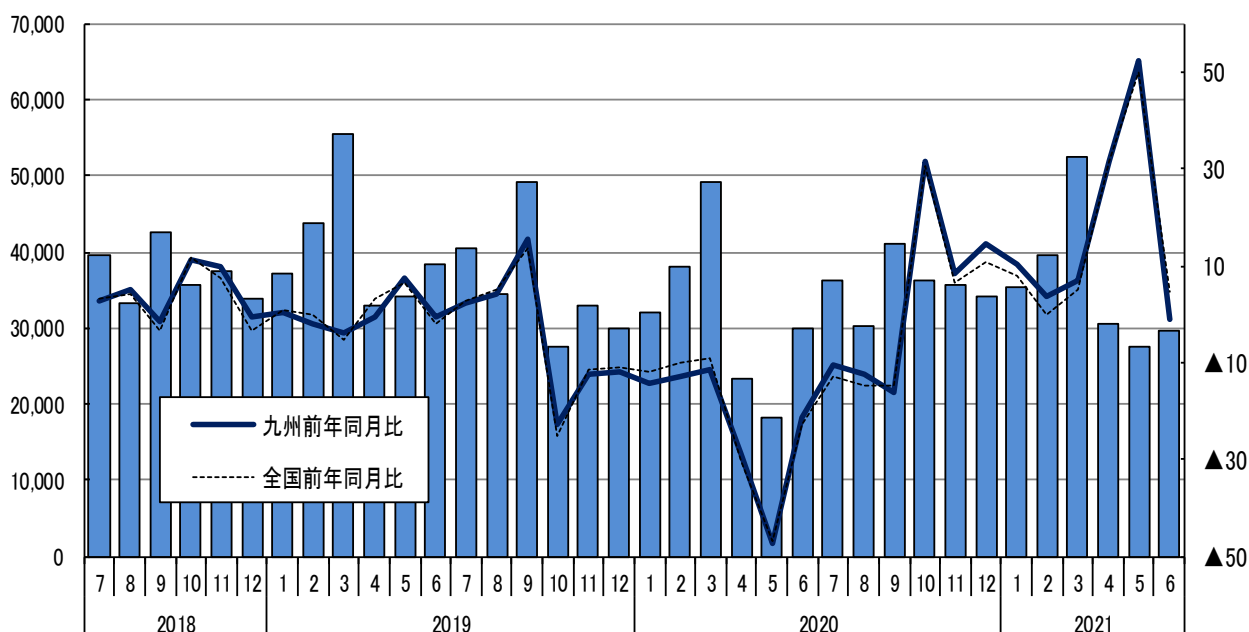
6月	九州			全国		
	台数(台)	前年同月比		台数(台)	前年同月比	
全体	29,654台	▲ 1.2%	9か月ぶり	296,117台	+ 4.5%	4か月連続
普通	11,138台	+ 26.4%	9か月連続	124,246台	+ 27.2%	9か月連続
小型	6,892台	▲ 19.2%	2か月ぶり	73,356台	▲ 12.6%	3か月ぶり
軽	11,624台	▲ 8.2%	9か月ぶり	98,515台	▲ 3.2%	9か月ぶり

		2019年	2020年	2020年	2021年	2021年					
				7~9	10~12	1~3	4~6	3月	4月	5月	6月
九州	全体	▲ 1.9	▲ 11.4	▲ 13.4	17.6	6.9	23.0	7.1	31.4	52.1	▲ 1.2
	普通乗用車	1.6	▲ 13.0	▲ 18.7	29.3	20.4	46.1	20.9	52.2	72.0	26.4
	小型乗用車	▲ 6.1	▲ 9.9	▲ 14.8	4.0	▲ 14.0	▲ 7.3	▲ 14.3	▲ 0.5	0.6	▲ 19.2
	軽自動車	▲ 1.6	▲ 11.1	▲ 8.1	17.5	12.0	30.4	13.4	43.9	86.0	▲ 8.2
全国	全体	▲ 2.0	▲ 11.5	▲ 14.1	15.3	4.2	25.0	5.3	31.6	50.0	4.5
	普通乗用車	0.2	▲ 13.6	▲ 19.0	24.6	15.8	47.0	16.5	56.8	68.4	27.2
	小型乗用車	▲ 5.9	▲ 10.4	▲ 14.8	3.0	▲ 13.3	▲ 4.0	▲ 13.2	0.2	2.1	▲ 12.6
	軽自動車	▲ 1.1	▲ 10.0	▲ 8.2	15.7	7.9	32.1	10.9	41.7	88.8	▲ 3.2

台

乗用車新車登録・届出台数の推移[月別]

(軽自動車含む) 前年同月比(%)



出所: 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会

#### (4) 家計調査動向

(二人以上の世帯)

5月	名 目		実質/前年同月比	
	消費支出	九州	24万8,963円	▲ 5.7%
	全国	28万1,063円	+ 11.6%	3か月連続

(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

5月	名 目		実質/前年同月比	
	実収入	九州	43万7,502円	▲ 10.7%
	全国	48万9,019円	▲ 2.6%	2か月ぶり

出所:総務省「家計調査報告」

#### (5) 賃 金 (現金給与総額)

4月 九州	現金給与総額	前年同月比		残業時間	前年同月比	
全産業	24万8,574円	+ 3.9%	5か月連続	9.4時間	+ 8.2%	19か月ぶり
製造業	26万9,300円	+ 3.7%	4か月連続	14.1時間	+ 22.9%	2か月連続

5人以上規模・全国製造業入り

毎月勤労統計		2019年	2020年	2020年			2021年	2021年				
				4~6	7~9	10~12	1~3	2月	3月	4月	5月	
九州 全産業	5人以上	▲ 1.7	0.1	▲ 1.1	0.9	0.1	1.6	2.2	2.6	3.9	-	
		▲ 3.6	▲ 2.4	▲ 2.4	▲ 2.7	▲ 4.0	5.7	8.8	7.1	3.7	-	
全国 全産業	5人以上	▲ 0.4	▲ 1.2	▲ 1.7	▲ 1.2	▲ 2.1	▲ 0.3	▲ 0.4	0.6	1.4	1.9	
		▲ 0.3	▲ 3.4	▲ 4.6	▲ 3.7	▲ 3.8	0.6	▲ 0.1	1.7	2.3	2.7	

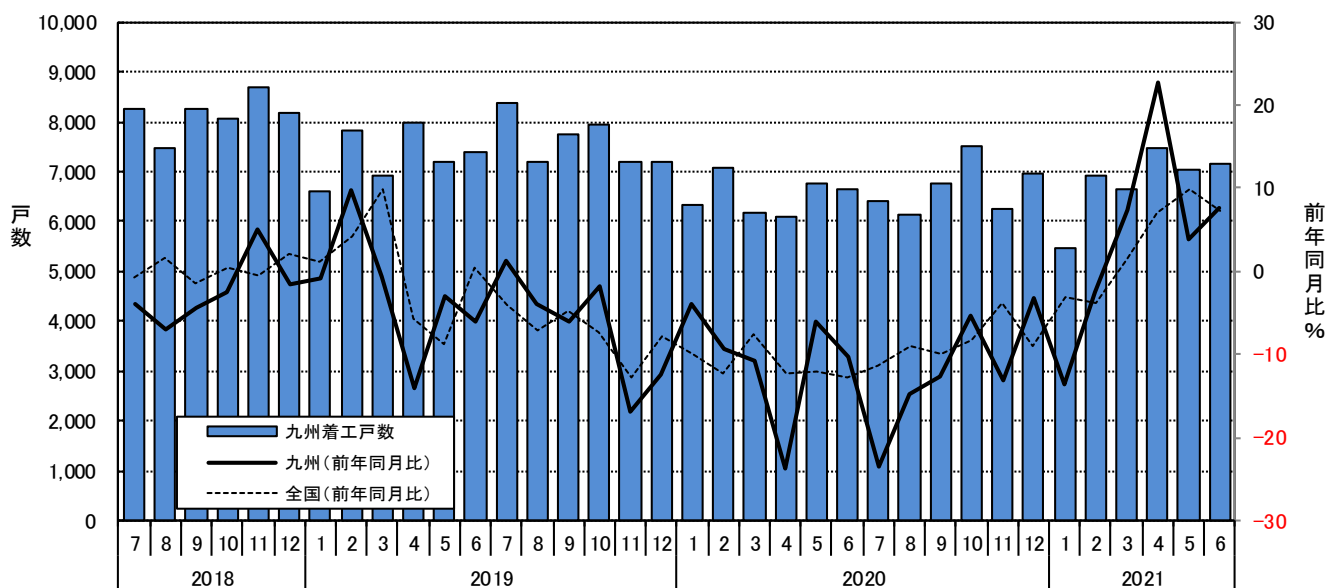
出所:九州各県、厚生労働省「毎月勤労統計調査」

## 5. 住宅建設動向

6月			
九州	戸数(戸)	前年同月比(%)	
総数	7,139戸	+ 7.7%	4か月連続
持家	2,715戸	+ 13.3%	4か月連続
貸家	2,986戸	+ 2.4%	2か月ぶり
分譲	1,379戸	+ 6.1%	5か月連続
全国	戸数(戸)	前年同月比(%)	
総数	76,312戸	+ 7.3%	4か月連続
持家	26,151戸	+ 10.6%	8か月連続
貸家	29,802戸	+ 11.8%	4か月連続
分譲	19,877戸	▲ 1.5%	2か月ぶり

項目		2019年	2020年	2020年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年
				7~9	10~12	1~3	4~6	3月	4月	5月	6月
新設住宅着工戸数	九州	▲ 5.0	▲ 11.6	▲ 17.2	▲ 7.2	▲ 3.0	11.1	7.4	22.8	3.9	7.7
	全国	▲ 4.0	▲ 9.9	▲ 10.1	▲ 7.0	▲ 1.6	8.1	1.5	7.1	9.9	7.3
持家	九州	▲ 1.2	▲ 12.6	▲ 12.1	▲ 5.0	▲ 0.6	11.8	2.6	13.7	8.5	13.3
	全国	1.9	▲ 9.6	▲ 9.9	▲ 0.9	3.4	11.7	0.1	8.8	16.2	10.6
貸家	九州	▲ 11.5	▲ 9.5	▲ 14.6	▲ 6.8	▲ 11.0	2.3	0.1	18.0	▲ 12.0	2.4
	全国	▲ 13.7	▲ 10.4	▲ 9.7	▲ 10.4	▲ 5.1	10.0	2.6	13.6	4.3	11.8
分譲住宅	九州	2.9	▲ 13.2	▲ 29.2	▲ 12.1	9.2	28.2	29.3	48.2	31.9	6.1
	全国	4.9	▲ 10.2	▲ 11.7	▲ 11.4	▲ 1.9	2.1	2.8	▲ 0.3	8.4	▲ 1.5

住宅着工戸数の推移(月別)



出所:国土交通省「建築着工統計調査」

## 6. 物価動向

6月	九州	消費者物価指数	前月比		前年同月比	
	総合	102.5	+ 0.2%	2か月連続	+ 0.2%	3か月ぶり
6月	全国	消費者物価指数	前月比		前年同月比	
	総合	101.9	+ 0.2%	2か月連続	+ 0.2%	10か月ぶり

6月	全国	企業物価指数	前月比		前年同月比	
	国内企業物価指数	104.6	+ 0.6%	7か月連続	+ 5.0%	4か月連続
	輸出物価指数(円ベース)	99.1	+ 1.0%	7か月連続	+ 11.3%	5か月連続
	輸入物価指数(円ベース)	102.0	+ 2.3%	8か月連続	+ 28.0%	4か月連続

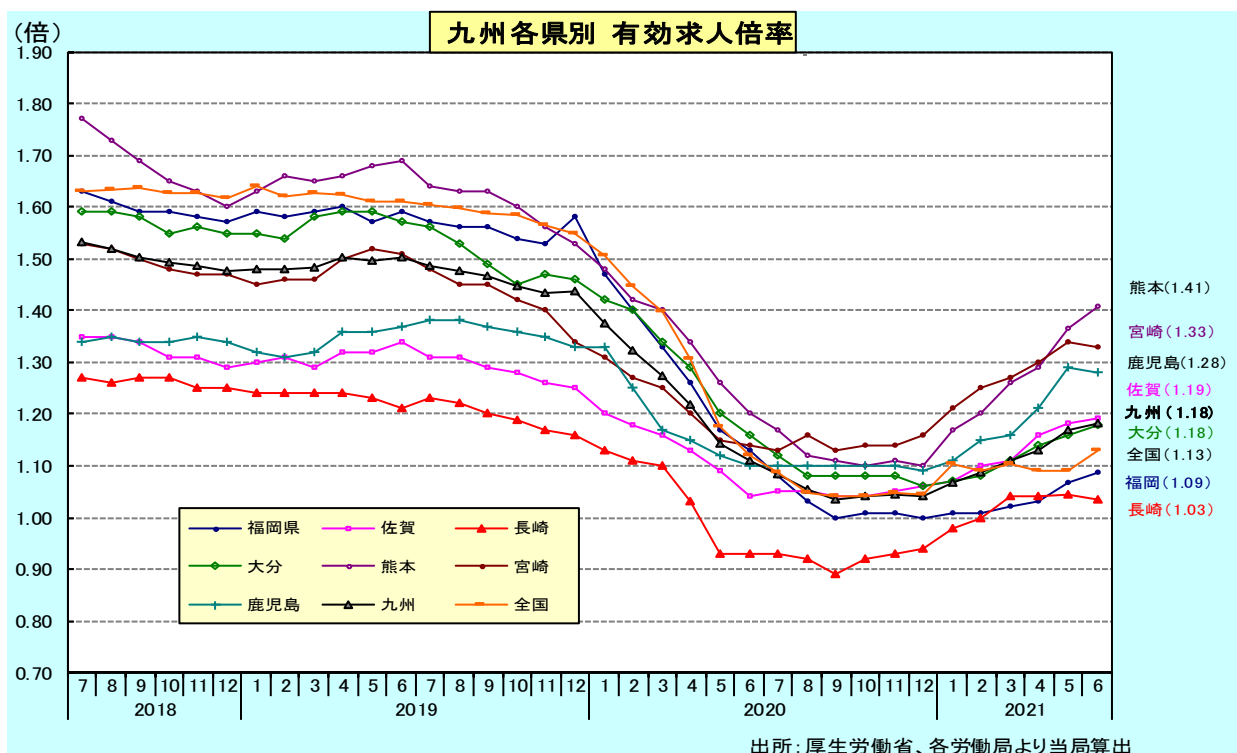
出所：総務省「消費者物価指数」(平成27年基準)、日本銀行「企業物価指数」(平成27年基準)

## 7. 雇用動向

項目		2019年	2020年	2020年 7~9	2020年 10~12	2021年 1~3	2021年 4~6	2021年 3月	4月	5月	6月
有効求人倍率	九州	1.47	1.14	1.06	1.04	1.09	1.16	1.11	1.13	1.17	1.18
	全国	1.60	1.18	1.06	1.04	1.10	1.10	1.10	1.09	1.09	1.13
新規求人倍率	九州	2.15	1.83	1.82	1.88	1.90	1.94	1.96	1.82	2.05	1.96
	全国	2.42	1.95	1.83	2.00	1.97	1.99	1.99	1.82	2.09	2.08

(注1) 月次と求人倍率の四半期は季節調整済値による

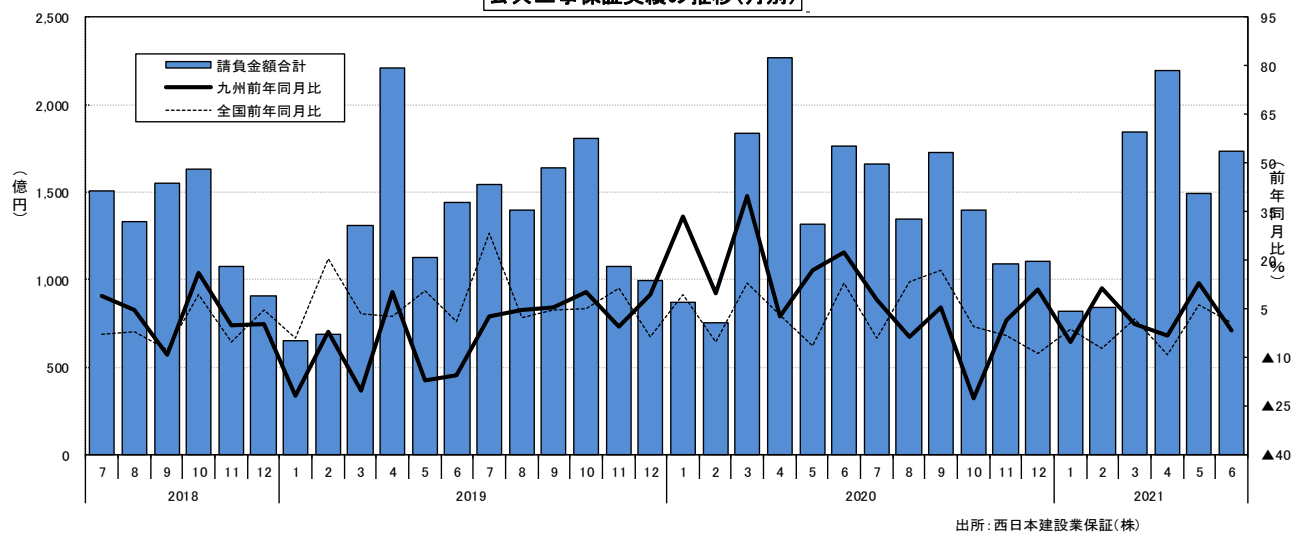
出所：厚生労働省、各労働局資料より当局算出



## 8. 公共投資動向

6月	請負額	前年同月比		前年同月比				
				国	独立行政法人	県	市町村	その他
九州	1,737億円	▲ 1.6%	2か月ぶり	+ 39.3%	▲ 42.9%	+ 18.7%	▲ 10.2%	▲ 59.7%
全国	16,508億円	+ 0.7%	2か月連続	+ 14.6%	▲ 19.2%	+ 0.4%	+ 5.0%	▲ 22.8%

公共工事保証実績の推移(月別)

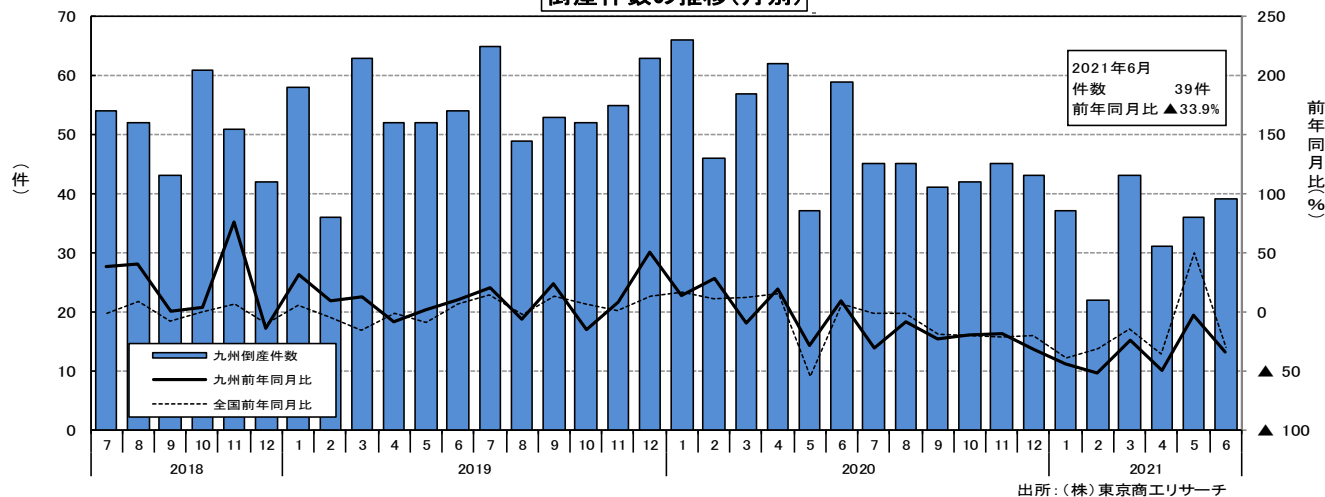


## 9. 企業倒産動向

6月		前年同月比	
倒産件数	九州	39件	▲ 33.9% 12か月連続
	全国	541件	▲ 30.6% 2か月ぶり
負債総額	九州	63.6億円	+ 74.4% 3か月ぶり
	全国	685.7億円	▲ 46.8% 2か月ぶり

6月	業種別	前年同月比	
倒産件数	製造	4件	+ 33.3% 6か月ぶり
	卸・小売	15件	+ 7.1% 7か月ぶり
	建設	5件	▲ 68.8% 2か月ぶり
	その他	15件	▲ 42.3% 3か月連続

倒産件数の推移(月別)



## (参考)業況判断

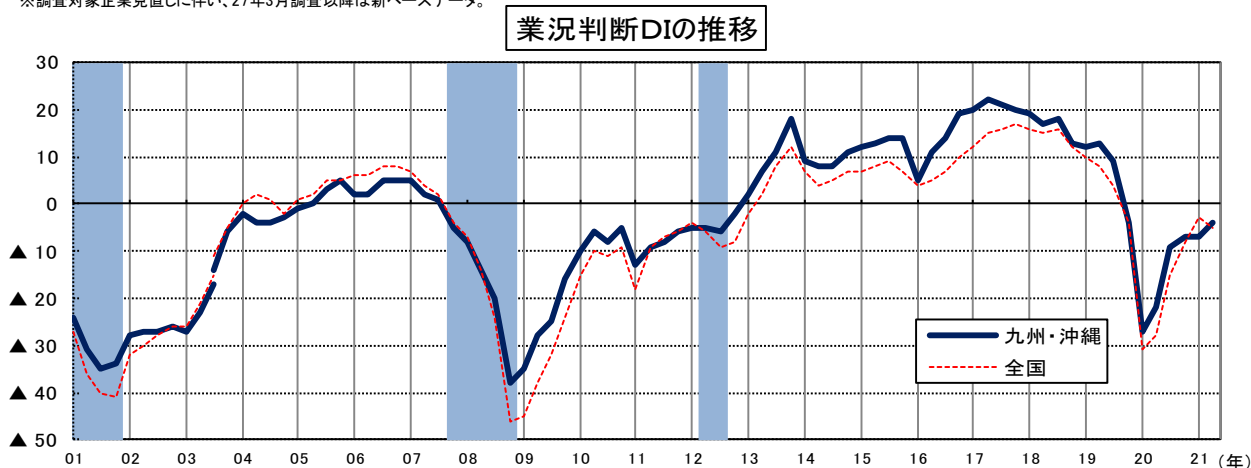
### (1) 日本銀行「企業短期経済観測調査」

日銀短観(6月調査)によると、九州・沖縄の業況判断DIは、製造業DIは▲2(前回調査比+2ポイント)、非製造業は▲9(同▲1ポイント)、全産業で▲7(同±0ポイント)となった。次回予測(21年9月)の数値は、製造業は+3(6月比+5ポイント)、非製造業は▲7(同+2ポイント)、全産業で▲4(同+3ポイント)と予測。

(先行き)

業況判断DI		2019年				2020年				2021年		
		3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月
全産業	九州・沖縄	13	12	13	9	▲4	▲27	▲22	▲9	▲7	▲7	▲4
	全国	12	10	8	4	▲4	▲31	▲28	▲15	▲8	▲3	▲5
製造業	九州・沖縄	5	5	2	▲2	▲5	▲31	▲29	▲13	▲4	▲2	3
	全国	7	3	▲1	▲4	▲12	▲39	▲37	▲20	▲6	2	0
非製造業	九州・沖縄	17	17	18	14	▲4	▲24	▲19	▲6	▲8	▲9	▲7
	全国	15	14	14	11	1	▲25	▲21	▲11	▲9	▲7	▲9

※調査対象企業見直しに伴い、27年3月調査以降は新ベースデータ。



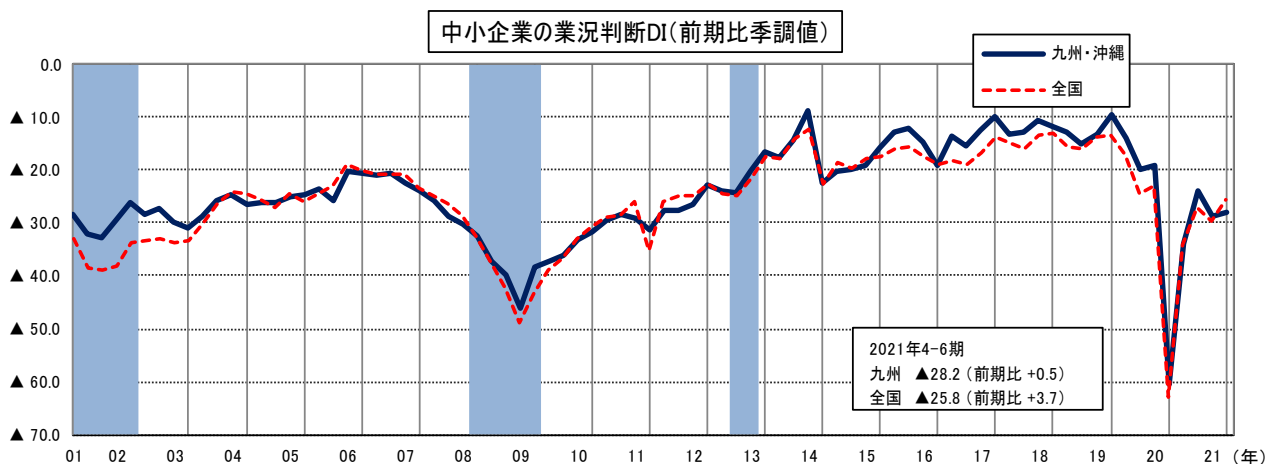
(注) 網掛け部分は景気後退期

出所: 日本銀行福岡支店 九州・沖縄「企業短期経済観測調査」

### (2) 中小企業庁「中小企業景況調査」

中小企業景況調査(2021年4-6月期)によると、九州・沖縄における中小企業の業況判断DI(前期比季調値)は全産業で▲28.2と前期から+0.5ポイントの上昇となった。

業況判断DI (前期比季調値)		2019年				2020年				2021年	
		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
全産業	九州・沖縄	▲13.4	▲9.5	▲13.9	▲19.8	▲19.1	▲60.7	▲34.1	▲24.1	▲28.7	▲28.2
	全国	▲13.9	▲13.5	▲17.2	▲24.4	▲23.1	▲63.0	▲34.0	▲27.1	▲29.5	▲25.8
製造業	九州・沖縄	▲16.3	▲10.9	▲15.1	▲22.0	▲19.8	▲66.2	▲35.5	▲27.6	▲21.6	▲22.5
	全国	▲13.6	▲13.6	▲17.0	▲25.3	▲26.7	▲65.2	▲39.9	▲29.5	▲25.0	▲17.2
非製造業	九州・沖縄	▲12.3	▲8.7	▲13.7	▲19.3	▲18.7	▲58.9	▲34.0	▲23.3	▲30.5	▲29.4
	全国	▲14.1	▲13.6	▲16.9	▲24.1	▲22.0	▲62.4	▲31.9	▲26.5	▲31.2	▲28.8



(注) 網掛け部分は景気後退期

出所: 中小企業庁「中小企業景況調査」